



夕方5時の鐘つき

西林寺だより

発行元
西林寺門徒総代会
広島県安芸郡坂町
坂東3-14-17
(082)885-0018
西林寺
<https://sairinji.or.jp>



杖のことば

頑張ったら報われると
思えること

そのこと自体が
努力の成果ではなく
環境のおかげだった
事を忘れないように

近現代150年の歩み(6)

第14世住職の行道は、法務を副住職の弟(庫藏)に一任し、真宗未開のシカゴに仏教会を創設することに奔走しました。

戦争のために収監され、財産も権益も失ったカリフォルニア在住の同胞は、終戦の一年前(昭和19年)から東部への転住が許され、新天地を大都会に求めてシカゴに転住を始めました。しかし、仏教会のないシカゴでは、収容所でさえ行われていた毎週日曜日の仏教礼拝が出来ないため、誰もが心の依りどころである仏教会設立を願いました。

多くの同胞が収容所で得た尊い浄財を行道に託しましたが、敵国の宗教であった仏教の寺院設立は簡単ではありませんでした。しかし、この同胞の切なる願いと「先生、お金のことなら心配しなさんな。僕たちは1カ月でも2カ月でも、水とパンさえあれば辛抱するよ。サラリーは全部先生にあげるから、仏教会を創りましょう」と協力を惜しまない若い2世達の情熱とによって、この仏教会が完成するのです。



(photo from 10th Anniversary 1954)

親鸞聖人の御正忌とお盆には、仏婦の皆さまに「お鉢米(西林寺本堂のご尊前へのお供え)」をつないでいただいています。ご懇念、まことにありがとうございます。

協賛行事「写経体験教室」

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年協賛行事《お寺ご縁づくり》の第1回目「書いて作る正信偈」写経体験教室が8月3日に開催されました。講師は浜宮地区の玉澤恵先生で、心静かに自分自身と向き合う普段と異なる貴重な時間でした。(参加者24人)



この記念行事は、親鸞聖人御誕生八五〇年と立教開宗八〇〇年を知っていただくこととお寺を身近に感じていただきたいという願いから、偶数月全9回(来年12月まで)を計画しました。

- ◇ 第一木曜日開催 13時30分〜15時
- ◇ 第2回10月5日(木)
革雜貨手作り体験教室
「ネームプレートストラップ」
または鉛筆キャップ制作
講師 坂西1丁目
参加費 五百円
まめ工房様
- ◇ 第3回12月7日(木)
初心者スマホ活用教室
「検索機能の活用を中心に」
講師 未定
参加費 五百円
- ◇ 第4回は、明年2月1日(ヨガ体験教室)です。以降は、4月4日(お菓子作り体験教室)・6月6日(紅茶の美味しい淹れ方体験教室・チーズと共に)・8月1日(鉛筆で書く写経体験教室)・10月3日(お仏壇の供華の活け方体験教室)・12月5日(匂い袋製作体験教室)を予定しています。
詳細は『西林寺だより』やホームページ、町内掲示板等でお知らせいたします。
*慶讃法要は**明年5月6日(月)修行予定**

法座案内

秋季永代経法座
10月20日(金)昼席より
講師 豊田郡大崎上島
浄泉寺 加藤一英 師

11月23日(火)昼席より
講師 西林寺 住職

12月9日(土)昼席より
講師 江田島市能美町
光源寺 海谷則之 師

21日(火)11時よりお齋があります。
ご希望の方は、11月15日(水)までに仏婦役員に。(お齋代五百円)

報恩講法座
12月9日(土)昼席より
10日(日)昼席まで

編集後記
西林寺では、毎日朝7時より本堂でお晨朝(勤行と法話)が勤まり、夕方5時より鐘をついています。また、8月から隔月の親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年の協賛行事にも、いつでも誰でも参加できます。気軽にお立ち寄りください。

朝席7:00〜・昼席13:15〜・夜席19:30



キッズサンガ 7月26日



別院で開催された、親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年の協賛行事である「よろこびの集い」に、総代・仏婦・仏士の有志15人が参加しました。



教区よろこびの集い 7月27日

「安居会」を「仏教文化講演会」と改めた7月の法座は多様な講師を招いています。今年には安藤秀明師の「ひとり人形芝居」人形説きを聴聞しました。



仏教文化講演会 7月15日

聞思録(もんしりく)

コロナ禍による行動規制の緩和が始まり、以前のように多様なイベントが行われるようになりまし。多くの気づきと歪みを生んだ3年間でした。明年にはパリでオリンピックも開催されますが、一方でロシアのウクライナへの軍事侵攻は終わりそうにありません。そんな時、「杖のこぼし」の「頑張ったら報われると思えること、そのこと自体が努力の成果ではなく、環境のおかげだった事を忘れないように」という言葉が頭を過ぎりました。これはある社会学者が東京大学の入学式の祝辞で語られたものの要約です。大きな成果を上げることは努力の賜物です。しかし、それは決して自分だけの努力によるものではありません。周りの人達の励ましや理解が、怠惰なはずの自分の背中を押し、環境を整えてくれたからこそでしょう。しかし、世の中にはどんなに努力しても報われないことや、努力する前に身体を壊したり、コロナ禍や戦争や震災等をはじめ、差別や貧困等、明らかに自分ではどうにもならない理不尽なものに翻弄されることもあります。私たちの先人は、今の自分があることはすべて周りのおかげなんだという受け止めを大切にしてきました。「頑張れることもおかげさま」、「頑張りが報われることもおかげさ

ま」と受け止めてゆく時に、私と周りの人達や多くの先人との「いのちの連帯」に気づかされます。この環境が、おかげさまであり、それは「土徳」とも言われてきました。西暦三百年頃、インドから中国へ多くの仏教経典を持ち帰った法顕という三蔵法師の旅行記に「空に飛ぶ鳥なく、大地に走る獣とてない。ただわずかに太陽の軌跡で東西を測るだけの何も目印のない砂漠の中で、自分に先立ってこの道を歩んだ人の人骨がある。その人骨を辿ってゆくと、その人骨に導かれて目的地に到着できた」という記述があります。後に続く者はこの人骨に導かれて行く先を確認したのです。この身命を賭して目的を果たさんと生きた先人の足跡を「骨道」と教えていただきました。それは、この私に先立って、同じ問題に悩み、その解決を仏法に問うてゆかれた先人の足跡です。これらの先人の足跡こそ、今の私たちの環境となり、仏法の土徳になり、おかげさまになったのです。今年で普賢勸学(1775〜1835)の齢を越えましたが、自身の遅々として進まない聞思の歩みに恥じるばかりです。普賢をはじめ身命を賭して自信教人信に生きた先人の「骨道」に、私の拙い歩みが照らされ、歩むべき真実の方向に引き戻す促しとなつてはたらかし続けてあることへの感謝と共に、「骨道」に繋がる自身の歩みを進めたいと思います。

仏教婦人会あれこれ

仏婦一日研修旅行 6月19日



明光寺(安佐北区深川町)

おみがき・草刈り 8月11日

お盆前のおみがきと清掃奉仕を仏婦・仏士の有志で行いました。



仏教婦人会行事予定

- 毎月5日 理事会
毎月24日 役員勉強会
11月21日(火)〜23日(木) 仏婦報恩講法座
12月28日(木) 本堂煤払い

仏教婦人会

昭和24(1949)年「西林寺森谷仏教婦人会」として結成。その活動は、毎月の理事会と月例会。清掃奉仕をはじめ、花まつり子どもの集い・合同初参式・夏休みキッズサンガ・降誕会祝賀アトラクション・報恩講法座・1日研修旅行・本願寺参拝旅行・ダーナ募金活動他、多岐にわたっています。また、安芸教区や安芸北組の各種行事に参加して仏教の学びを深めています。



結成60周年記念大会 平成21年

仏教壮年会 あれこれ

よろこびの集い 7月29日



仏教壮年会行事予定

- 毎月10日 月例会(経典学習会)
10月23日(月) 境内、松の木剪定
12月28日(木) 本堂煤払い
12月31日(日) 除夜の鐘つき手伝い

西林寺みのり食堂

毎月最終水曜日(10月から16時開始)です。12月はお休みします。

お寺ヨガ教室

毎月最終火曜日(10時〜11時30分)です。寒くなるにつれて身体が可動域が狭まってくるので、けが予防のためにも新しい習慣を身につけましょう。体験参加(参加費五百円)も歓迎です。